

■仙覚 学僧，歌人。中世東国の文化水準を示す「万葉集註釈」20巻を完成，万葉集が今日に伝わる最大の功労者。

せんがく

執権政治始・1203＝ 常陸国の生れといわれ，

方丈記・・・1212＝ 9歳：

北条霸権確立1213＝10歳：

荣西没・・・1215＝12歳：_「万葉集」の研究を志し，

承久の乱・・・1221＝18歳：

鎌倉の新釈迦堂で権律師に任ぜられ，

北条政子没・1225＝22歳：

のちに武蔵国比企郡に住んだ。

・・・・・・1230＝27歳：

御成敗式目・1232＝29歳：

・・・・・・1239＝36歳：

・・・・・・1245＝42歳：_前年に子に譲位した前將軍(公家將軍藤原頼経)の命で，「万葉集」諸本を見る機会を得，

北条時頼執権1246＝43歳：_校訂本の制作開始，

宝治合戦・・・1247＝44歳：*寛元本巻一成り，それまでの無点歌152首に新点を加え，万葉集研究を飛躍的に発展させた。

・・・・・・1248＝45歳：

・・・・・・1251＝48歳：駿河に赴き，京に上る。

日蓮宗始・・・1253＝50歳：新点歌に奏状を添えて後嵯峨天皇に奉った。

_以後も「万葉集」の新訂註釈を続け，

北条時頼出家1256＝53歳：

・・・・・・1257＝54歳：

北条時頼没・1263＝60歳：_全ての校訂を終え，

・・・・・・1265＝62歳：続古今集に入集。

將軍入替・・・1266＝63歳：

北条時宗執権1268＝65歳：

蒙古対馬来航1269＝66歳：*「万葉集註釈」20巻を完成した。これは「万葉集抄」「仙覚抄」ともいい，万葉集研究史のうえで後世に大きな影響を与えた。また彼の存在，業績は中世東国の文化水準をはかるものとして評価することもある。

_没年不明。